

新潟県小学校教育研究会 会 報

全
会
員
配
布

編集発行：新潟県小学校教育研究会事務局
〒950-0908 新潟市幸西3-3-1(新潟会館2階)
電 話 新潟(025)290-2231
F A X 新潟(025)245-6060
<http://www.niigata-inet.or.jp/k-shoken/>
E-mail k-shoken@niigata-inet.or.jp
印 刷：(株)第一印刷所
電 話 新潟(025)285-7161



「確かな学力」の定着のために

新潟県小学校教育研究会

会 長 丸 田 勲

学習指導要領が改訂され、新しい教育課程による学習指導が始まって2年めの昨年12月、一部改訂された学習指導要領が告示されました。新年度から各学校では、今まで以上に基準性が明確化された改訂学習指導要領によって授業が開始されました。基礎的基本的な内容の確実な定着を図るとともに、個に応じた指導の充実を図ることから、習熟度別指導や発展的学習・補充的学習を取り入れた授業などを実施しておられることと思います。

学校週五日制による週時数の減少により平成10年改訂された学習指導要領は、学習内容が3割削減されました。このことによる学力低下が懸念され、学力論争が巻き起こり、一層確かな学力の定着が叫ばれるようになりました。この「確かな学力」には、知識や技能はもちろんですが、意欲、思考力・判断力、表現力、さらには、自ら課題を見つけ、学び、主体的に行動し問題を解決する「生きる力」をも含んでいます。子供にとっての学力は、これらの内容を偏ることなく、バランスよく身に付けさせることであり、常に意識しながら指導していくことが重要なことでもあります。

私たち教師は、子供に確かな学力の定着を図るため、日々の教育活動において、学習指導の改善に努めなければなりません。そのためには授業の充実・改善が何よりも大切なことと考えます。いつも「わかる授業、できる授業」を実施することを目指し、自らの授業を点検・評価し、子供の実情を見つめ、子供に沿った授業改善に努めなければなりません。子供が自らの目標に向かって意欲をもち、課題追究に真剣に取り組む姿を教師として絶えず求め続けたいと思います。

県教育委員会では、県内の全児童生徒の学力実態を把握することを目的に、平成17年1月に全県一斉に学力調査を実施します。この調査で得られた様々なデータを活用し、指導の改善、授業の改善に生かしていただくことを強く願っています。